



阿波高新聞

12月号
170号

編集
新聞・文芸部

新聞・文芸部員大募集！

私たちと一緒に阿波高新聞やオリジナル部誌を作ってみませんか。文章やイラストを書くのが好きな人、ぜひ新聞・文芸部に入学してください。待っています！
また、阿波高新聞で取り上げてほしい記事等がありましたら、顧問の佐藤先生までお知らせください。

こんにちは。新聞・文芸部です。

今月号は、教育実習生の皆さんへのインタビュー後半戦と最近ご結婚なさった一年一組担任の長谷先生へのインタビューです。コロナなどいろいろな大変な一年でしたが、長谷先生から幸せのお裾分けをいただきたいと思います。

◎長谷先生へのインタビュー

Q1 阿波高校で勤務されて、どのくらい経ちますか？

A ハケ月です。

Q2 なぜ数学の先生になろうと思ったのですか？

A 数学は、好きというか得意です。そのような、得意なことを活かした仕事に就きたかったからです。

Q3 数学の勉強法を教えてください。

A 大学受験の問題などは、無限ではなく「有限」です。時間はかかりますが、限られている問題を、一問ずつできるようにしていく。ある一つの問題ができなかったら、反復で何度も解く。そのようにして、ひとつひとつ、できることを増やしていく、パズルのように穴埋めをしていってください。センスでなく「努力」です。

Q4 長谷先生が考える、スポーツをする上で大切なことは何ですか？

A 心、人間性が大切です!!!。

Q5 阿波高生の印象を教えてください。

A 素直で優しい。言われたことを素直に聞く。

★プライベートなことも質問してみました。

Q6 最高のリラックス方法は何ですか？

A 温泉やサウナです。

Q7 コロナの影響で、おうち時間が増えたことと思います。だからこそできたことはありませんか？

A 料理をしました。生姜焼きとかを作ります。

★結婚秘話も伺いました。

Q8 何年、お付き合いしていたんですか？

A 二年です。



Q9 長谷先生は家事をするのが得意ですか？

A 料理は得意ではないですが、掃除は得意です。

Q10 何か家で分担されていますか？

A 分担はしていません。気づいた人がするって感じです。

Q11 これから楽しみなことは何ですか？

A コロナが収まったら、旅行に行きたいです。海外に新婚旅行に行きたいです!!!

Q12 プロポーズの言葉は？

A 家で、「結婚してください。」
(ちなみに、14HRでは、長谷先生のプロポーズの言葉についていろいろ予想して、いろんな言葉が飛び交っていたそうです。笑)

Q13 結婚の決め手は？

A 言葉では言い表せんのよなあ。でも、この人と結婚するんだらうなあって思ったよ。

(かつこよすぎませんか、この言葉！)

★さて、幸せいっぱいの長谷先生にお祝いのメッセージが届いてますので、ここでご紹介したいと思います。

阿部正秀先生・・・ちゃんと報告しましょう。

北浦先生・・・Eppay Wedding毎日幸せそうな笑顔を見て、職員室にいる私たちも、にっこりです。いつまでも仲良くお幸せに！

永井先生・・・長谷先生おめでとう。相手を聞いて二度びっくり。間違いない、今年最大の吉報です。

天羽先生・・・♡Eppay Wedding♡2人で手を取り合って、笑顔あふれる幸せな家庭を築いてください！

瓜生田先生・・・ご結婚おめでとうございます。長谷先生のおかげで暖かい冬を過ごせそうです。笑

★長谷先生、お忙しい中、プライベートなことまで話してください、本当にありがとうございます。聞いている私たちまで、幸せな気分になりました。末永くお幸せに！

◎教育実習生の先生へのインタビュー

今月号では、荒井翔先生、北池翔先生、近藤紗貴先生へのインタビューをご紹介します。

Q 大学生活のいいところはどこですか？

A 友だちがいっぱいできるところ。

K 自分のすきなように行動できるところ。

S 自由な時間がたくさんあり、興味のあることに取り組める。自由。長期休暇長い。

Q 高校生に戻れるなら・・・？

A 修学旅行に行きたい。

K 二年から部活「男子バレー」を始めたことに後悔しているので、一年のうちから部活動をする。

S 青春を謳歌する。

Q 高校三年生の夏はどんな生活をしていましたか？

A 補習を真面目に受けた。苦手科目のプリントをもらったり、授業してもらったりした。

K 毎日、その日の勉強量を振り返って、「少なさ。」と不安になる日々。

S 補習を受ける。

得意科目をしてから、苦手科目を勉強する。

Q 阿波高生に一言お願いします！

N 「明日死ぬかのように生きよ。

永遠に生きるかのように学べ。

by マハトマ・ガンディ

K 一、二年生のうちから、得意教科や誰よりも頑張った教科を一つ作っておいてください。三年で、かなり余裕が生まれます。

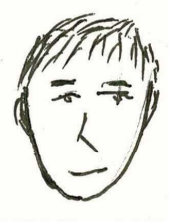
S 高校生のうちにしかできないことを!!

先生方のアドバイスを読んで、勉強に部活に、頑張ろう！と思いました。荒井先生、北池先生、近藤先生、ありがとうございます。

それでは、みなさん、来年もよろしく願いいたします。実りある冬を過ごしましょう！



S



K



A

